

活動計画書 / 活動実施計画書

団体名： 名駅四丁目まちづくり協議会

1 組織の現況、課題

2023年9月設立。名駅四丁目の地権者である代表が中心となり、名古屋駅の開発に伴い環境が変化し、大企業・中小企業・地域住民地権者との関わりが希薄になっている事を憂慮し、どの立場でも人同士が繋がりまち全体が一体となり、20年・30年先の安心で魅力的なまちをつくり後世に繋げていきたいとの思いで設立。現在の会員は13名。まちづくりの方針や構想は作成したい意向はあるものの策定には至っていない。また、組織基盤上の一番の課題は会計収支であり早急に会員を募り活動資金を確保する必要がある。当地区の特性により主に企業会員に賛同いただくためにホームページ（HP）等の必要なツールの準備が必要。

2 助成を受けようとする活動の目的

地域の安心安全と住民、周辺店舗、企業とのコミュニケーションを促進するために活動している。地域の魅力や歴史を広く伝え、外部の方とつながるための手段の一つとして、パンフレットと公式ホームページの作成を考えている。

特にホームページは情報を発信するプラットフォームとして、企業会員及び地域住民等へのイベントの告知、協議会の活動内容の報告など、多様な用途に使用できる。

当協議会の収支報告や会則等を積極的に外部へ発信し協議会運営の透明性を持たせるためにホームページが必要なため。

3 活動による今年度の成果目標

今年度の成果目標は以下の4点です。

1. 地域情報の発信：地域の安心安全やイベント、歴史的背景などを広く発信することで、地域全体の活性化に寄与する。
2. 外部とのコミュニケーション強化：ホームページやイベントのアンケート調査を通じて、会員やイベント参加者からの意見や要望を受け取り、地域のニーズに応えるための基盤を築く。
3. 協議会の透明性向上：協議会の活動内容や予算の使途などをホームページで公開することで、透明性を高め外部関係者をはじめ会員の信頼を得る。
4. 会員を増やす。（企業会員5社）

4 助成を受けようとする今年度の活動内容

団体や活動を知ってもらう事、信頼関係を築く事に繋がるツールとしてホームページとパンフレットを作成する。

作成したツールを利用して活動に協力や入会していただける会員を増やす。

会員とスポーツイベントや文化イベントの活動を共にすることでお互い遠慮しすぎない関係を構築する。

5 今年度の活動実施の際に協力や調整等が必要となる関係者等

地域：店舗経営者、企業担当者、自営業者

町内会：泥江町町内会、西柳協議会

学区：新明学区連絡協議会、消防団

まちづくり団体：名古屋駅地区街づくり協議会、名古屋駅太閤通口まちづくり協議会等

6 今年度の活動内容のスケジュール

年 月	活 動 内 容
毎月第三月曜日	定例会開催（7月、12月、2月は外部団体関係者参加予定）
毎月第三火曜日	西柳公園 清掃活動（外部団体関係者と共同で実施予定）
2024年4月23日	西柳公園 消防訓練（消防団参加）
2024年6月1～2日	西柳公園 トマト祭り
2024年9月	パンフレット・ホームページ完成
2024年9月	定期総会開催 予定
2024年10月	スポーツイベント又は文化イベントを開催予定
2024年11月	西柳公園 企業向け防災訓練（消防団他外部団体参加予定）

7 活動後、次年度以降の展望

今年度の活動は、以前から地域での課題となっている西柳公園の課題を解決することが地域の安心安全なまちづくりに必須であると考え、課題解決へ向けた活動（定期的な清掃活動・防災訓練・イベントの開催）を通し、地域のにぎわいや憩いの場として本来の姿である公園の利用方法を周囲に示し、近隣の住民、地権者や近隣企業とそこで働く人々、地域の自治組織との繋がりや信頼を得る活動を行う。その活動結果を振り返り、成功した点と改善すべき点を特定し地域の安心安全なまちづくりに取り組むために、近隣住民、地権者や近隣企業とそこで働く人々、地域の自治組織との連携が継続的に可能な体制をより強固なものにしていく。

※ 各欄のサイズ変更は可能ですが、2 ページを超えないように作成してください。

※ 用紙の大きさは日本産業規格 A4 とする。

※ この様式は公開されます。